

■ 施策評価シート

施策番号	19-01-①	まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	商工観光
		基本方針	中心市街地の活性化
施策名	中心市街地のにぎわいの創出		

施策の概要

中心市街地の高い利便性と魅力ある資源を生かしながら、活性化事業を推進するとともに、経済活力の向上を図り、にぎわいの創出に取り組みます。

成果指標(単位)	中心市街地に魅力があると感じる市民の割合(%)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値		32.0	34.0	36.0	38.0
実績値	31.3	34.8	33.8	—	—

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、中心市街地に魅力があると感じる市民の割合は、前年度より1.0ポイント減少した。草津市中心市街地活性化協議会を中心に中心市街地における活性化事業を行い、各事業や団体の取組が地域に根付いてきたが、市民の評価向上にはつながらなかった。

施策の達成度評価

引き続き、中心市街地の活性化に取り組むため、草津市中心市街地活性化基本計画(第2期)を策定し、内閣総理大臣の認定を受けた。また、草津市中心市街地活性化協議会やまちづくり会社と連携して、「みんなdeつなご 草津まちイルミ」などの事業実施により、賑わいを創出するとともに、魅力店舗誘致事業により、エリア内の空き店舗活用を図った。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

中心市街地活性化基本計画(第2期)に基づき、草津市中心市街地活性化協議会やまちづくり会社と連携しながら、草津川跡地公園de愛ひろばや、今年6月にオープンしたYMITアリーナなどの拠点施設の集客を活用し、中心市街地の回遊性向上と、さらなる賑わいの創出を目指す。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
中心市街地活性化推進事業(商工費)	都市再生課	○	まちイルミの開催支援や魅力店舗誘致事業により、中心市街地の賑わいを創出できた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	19-02-①	まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	商工観光
		基本方針	商業の振興
施策名	地域商業の活性化		

施策の概要
 事業者の活動基盤である事業体との連携を強固なものとし、地域活性化に寄与する様々な事業の実施に協働で取り組みます。

成果指標(単位)	買物をする環境が整っていると思う市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	73.0	74.0	75.0	76.0
実績値	72.5	71.1	74.5	—	—

成果指標実績に対するコメント
 昨年度より3.4%増加し、目標値に達することができた。
 市内の商業施設がさらに整備され、買い物をする環境が充実したため増加したものとする。

施策の達成度評価
 商工関係団体の地域経済活性化に寄与する事業に補助することで、地域商業の活性化を図った。また、商店街振興については、草津街あかり華あかり夢あかりなどの開催を支援することで、商店街への誘客を行った。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方
 商業の活性化のため、商工会議所や商店街連盟等の関係団体との連携を強化し、引き続き各事業を行う。また、誘客催事については、一過性の集客イベントに終わることのないよう、商店街の魅力の発信を行い、商店街の利用者の増加につながる取組を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
商工団体等活動費補助事業	商工観光労政課	○	商工関係団体への支援を行い、地域の活性化に寄与した。
商店街活性化推進事業	商工観光労政課	○	草津街あかり華あかり夢あかりへの支援等を通して、商店街へ誘客した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
小規模企業者小口簡易資金貸付事業	商工観光労政課
商工業振興対策事務	商工観光労政課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未達の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
分野	商工観光
基本方針	工業の振興

施策番号	19-03-①
------	---------

施策名	研究開発人材の連携と協働の基盤づくり
-----	--------------------

<p>施策の概要</p> <p>人材交流の基盤、研究開発人材の定着しやすい環境、経営者や若手現場技術者の育つ環境づくりを進めるとともに、ものづくり教育の推進を図ります。</p>

成果指標(単位)	コーディネータによるマッチング数(件)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	13	14	15	16	
実績値	12	23	19	—	—

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>産業支援コーディネータの企業訪問によるマッチングに関する対応の結果、支援機関6件、産学間2件、企業間11件の計19件と、目標値を5件上回るマッチングを創出することができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>市内企業や大学、ベンチャー企業等における日常的な交流、連携機会の創出により、ものづくりや研究開発に適した環境づくりの推進に寄与することができた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、企業訪問等により産学官金の連携、各種支援制度の活用、関係支援機関の活用について促進を図っていく。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
産業支援コーディネータ配置事業	商工観光労政課	○	市内企業を訪問し、産学間、企業間等のマッチングについては、計19件の創出となり、期待どおりの成果となった。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
分野	商工観光
基本方針	工業の振興

施策番号	19-03-②
施策名	企業の誘致と集積促進

施策の概要
 草津市工業振興計画に位置付けた「マザーファクトリー」の立地促進を図り、付加価値の高い商品を製造する企業の誘致と集積を図ります。

成果指標(単位)	誘致企業数(企業)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	1	1	1	1	1
実績値	0	0	0	-	-

成果指標実績に対するコメント
 前年と同様、問い合わせはあるものの、市内にまとまった工業用地がなく、魅力的な企業の誘致を行うことができなかった。

施策の達成度評価
 草津市工業振興計画に基づく施策を展開し、付加価値の高い商品を製造する市内企業の拡張等を支援することができた。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方
 市内にまとまった工業用地がないことから、県や金融機関と連携を図りながら、新たな工業適地、工業用地の確保に向けた取組について検討を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
工業振興事業	商工観光労政課	○	首都圏で開催された展示会に市内企業4社の出展支援を行い、販路拡大を図ることができたことに加え、工場等設置助成金については昨年度よりも多い10件の助成となり、企業立地の促進を図ることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
分野	商工観光
基本方針	工業の振興

施策番号	19-03-③
施策名	新産業の創出

施策の概要
 ビジネス・インキュベーション施設や技術力の高い中小企業等の集積を生かし、支援機関等と連携しながら、新たな産業と雇用の創出を促進します。

成果指標(単位)	大学連携型起業家育成施設入居企業補助件数(件)				
	平成28年度 (※基準値)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	12	13	14	15	
実績値	11	12	11	—	—

成果指標実績に対するコメント
 立命館大学BKCインキュベータ(全30室)に入居し、起業または新規事業展開等を図ろうとする方に対し、11件の補助を行ったが、目標値を達成することができなかった。

施策の達成度評価
 県や立命館大学等と連携しながら、補助要綱に基づき補助を行い、経済基盤の弱いベンチャーの負担軽減を図り、新たな産業の創出促進に寄与することができた。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方
 引き続き、技術力の高い企業の集積と定着を図るため起業家支援を行い、入居者への補助件数の増加を目指す。また、立命館大学BKCインキュベータが開設から15年を経過することから、今後の運営等について中小企業基盤整備機構、立命館大学、県と協議を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
起業家育成施設入居企業賃料軽減事業	商工観光労政課	○	目標とする補助件数13件は、新規補助対象企業の未入居や既存企業の退去に伴い、達成することはできなかったが、基準値と同数でもあり、入居者に対する支援を通じて新たな産業の創出促進に向けて取り組むことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未達の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
分野	商工観光
基本方針	工業の振興

施策番号	19-03-④
------	---------

施策名	中小企業の技術向上と経営革新の支援
-----	-------------------

施策の概要
 優れた技術等を有する企業の対外発信強化と販路開拓・拡大の支援を行うとともに、首都圏等で開催される展示会出展の支援や、企業訪問活動等を通じてビジネスマッチングを図ります。

成果指標(単位)	首都圏における産業展出展企業数(企業)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	2	2	2	2
実績値	2	2	2	—	—

成果指標実績に対するコメント
 大津・草津地域産業活性化協議会の販路開拓支援事業として、例年、大津市2企業、草津市2企業、合計4企業の首都圏の展示会等に出展を行っており、平成30年度についても、大津市2企業、草津市2企業、合計で4企業の出展となった。

施策の達成度評価
 首都圏で開催された展示会への出展により販路拡大を図るとともに、マネジメントスクールを3回開催し、経営革新の支援を図ることができた。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方
 平成30年度末をもって大津・草津地域産業活性化協議会が解散したが、引き続き、大津市ならびに関係機関と協力・連携しながら、各種事業に取り組む。なお、販路開拓支援事業については、本市の単独事業として引き続き実施する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
大津・草津地域産業活性化協議会事業	商工観光労政課	○	首都圏における2企業の展示会出展の他、人材育成事業としてマネジメントスクール事業を3回実施した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
分野	商工観光
基本方針	観光の振興

施策番号	19-04-①
施策名	観光資源の活用と草津のブランド力の強化

施策の概要
 広域連携型事業や地場産業と連携した体験型観光事業等の展開と合わせて、草津のブランド力の強化を図ります。

成果指標(単位)	まちに誇れるもの(ブランド)があると思う市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	22.0	23.0	24.0	25.0
実績値	21.3	20.4	21.9	—	—

成果指標実績に対するコメント
 前年度より1.5%増加したが、目標値には1.1%及ばなかった。観光地としての草津のブランド力を強化するための取組を進めたい。

施策の達成度評価
 烏丸半島での熱気球フライトの実施や志那三郷の藤まつり開催支援などを通して観光資源を活用した草津のブランド力の向上を図った。「宿場町くさつ」「びわ湖くさつ」を核にポスターやパンフレットの作製などの広報活動を行いブランド力の強化に努めた。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方
 地域観光資源発掘事業や草津市版ヘルスツーリズム実証事業を通して、新たな観光資源の発掘や磨き上げを行い、着地型観光の振興を図る。
 また、SNSやHPでの情報発信を積極的に行い、引き続き草津のブランド力強化に努める。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
観光物産協会観光振興活動費補助事業	商工観光労政課	○	観光パンフレットの作成や案内看板の改修、熱気球事業の実施などの事業実施を通して、平成30年度の観光入込客数は310万人を記録した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
広域観光事業	商工観光労政課
烏丸半島維持管理事業	公園緑地課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
分野	商工観光
基本方針	観光の振興

施策番号	19-04-②
------	---------

施策名	出会いとふれあいの魅力の発信
-----	----------------

施策の概要
 草津の見どころを案内する観光ボランティアガイドや、地域の観光資源・イベント等を活用し、出会いとふれあいに満ちた本市の魅力を発信します。

成果指標(単位)	観光の振興に満足している市民の割合(%)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	28.0	29.0	30.0	31.0
実績値	27.2	26.5	33.0	—	—

成果指標実績に対するコメント
 昨年度よりも6.5%増加し、目標値に達することができた。
 宿場まつりの内容の充実に対する市民の評価を反映したものとする。

施策の達成度評価
 第50回宿場まつりは記念事業として、市内外から過去最高の8万8千人の方にお越しいただくことができ、宿場町くさつにおける出会いとふれあいの魅力の発信を行うことができた。また、JR草津駅の観光案内所やまちなか交流施設くさつ夢本陣での観光案内を通して、本市の魅力発信を行うことが出来た。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方
 宿場まつりについては、課題を改善しながら来場者の増加と満足度の向上を図っていききたい。
 また、観光振興の推進には観光ガイドが重要となってくることから、引き続き草津市観光ボランティアガイド協会と連携して、来訪者のおもてなしを充実させ、本市への理解と愛着を深めていく。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
宿場まつり開催費補助事業	商工観光労政課	○	第50回草津宿場まつり記念事業で8万8千人の来場者でにぎわう催事となり、宿場町くさつのPRが出来た。
観光宣伝事業	商工観光労政課	○	JR草津駅観光案内所、まちなか交流施設くさつ夢本陣を拠点に、観光案内を充実させることができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
観光振興事務	商工観光労政課

成果達成度の表示について
 ◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった
 ※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	19-05-①	まちづくりの基本方針	「活気」があふれるまちへ
		分野	商工観光
		基本方針	勤労者福祉の増進
施策名	勤労者への支援		

施策の概要

「草津市勤労者福祉基本方針」に基づいて、勤労者の福祉の増進に向けた支援を図ります。

成果指標(単位)	各種事業利用者数(人)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標値	(※基準値)	6,950	7,000	7,050	7,100
実績値	6,900	6,266	6,752	—	—

成果指標実績に対するコメント

補助金を交付している各勤労者福祉団体が実施する各事業の利用数は6,752人であった。

施策の達成度評価

目標達成率は96.5%であったが、昨年度より利用者数は増加しており、勤労者福祉への支援は達成できた。

評価に基づいた令和2年度の取組についての考え方

引き続き、各勤労者福祉団体へ補助金を交付し、勤労者福祉の増進に向けた支援を行う。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
勤労者福祉団体育成事業	商工観光労政課	○	目標達成率は96.5%であったが、昨年度より利用者数は増加しており、目的は達成できた。
勤労者福祉施設運営審議会事業	商工観光労政課	○	勤労者福祉施設運営審議会を開催し、市民交流プラザの運営状況を説明して了承をいただいた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
市民交流プラザ運営事業	商工観光労政課
市民交流プラザ施設維持管理事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。